

基本的な考え方

当社は、取締役会の実効性を高めることを目的に取締役会の実効性評価を実施しています。評価にあたっては、取締役及び監査役全員を対象に、取締役会の構成、運営及び議題への評価・分析並びに自由回答欄において課題を確認するアンケート調査（全18問）を行い、取締役会事務局にて集計及び分析を行い、当該結果に基づく課題や改善点について取締役会において議論しております。

2021年3月期に関する実施結果

2021年3月期における当社取締役会においては、取締役の構成及び議題についての評価は高かったものの運営については課題があるという結果となりました。特に意見のあった「女性役員の増員を含めた取締役会の多様性確保は、引続き検討する必要があること」及び「社外役員が議事を理解しやすいよう、事前説明資料の掲載を早期化すること」の2点は重要な課題として実効性向上に向けた取組みを継続的に行っていく予定です。

2022年3月期における評価に関しましては評価が完了した時点で改めて掲載させていただきます。